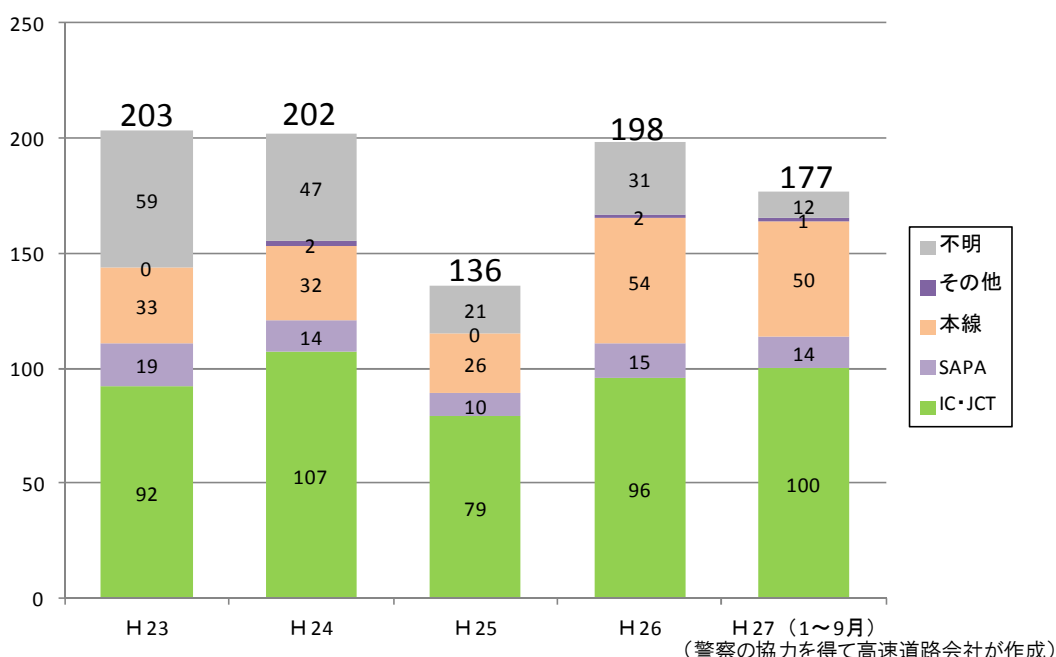


### 1. 高速道路での逆走の発生状況（平成23年～平成27年9月）と逆走原因

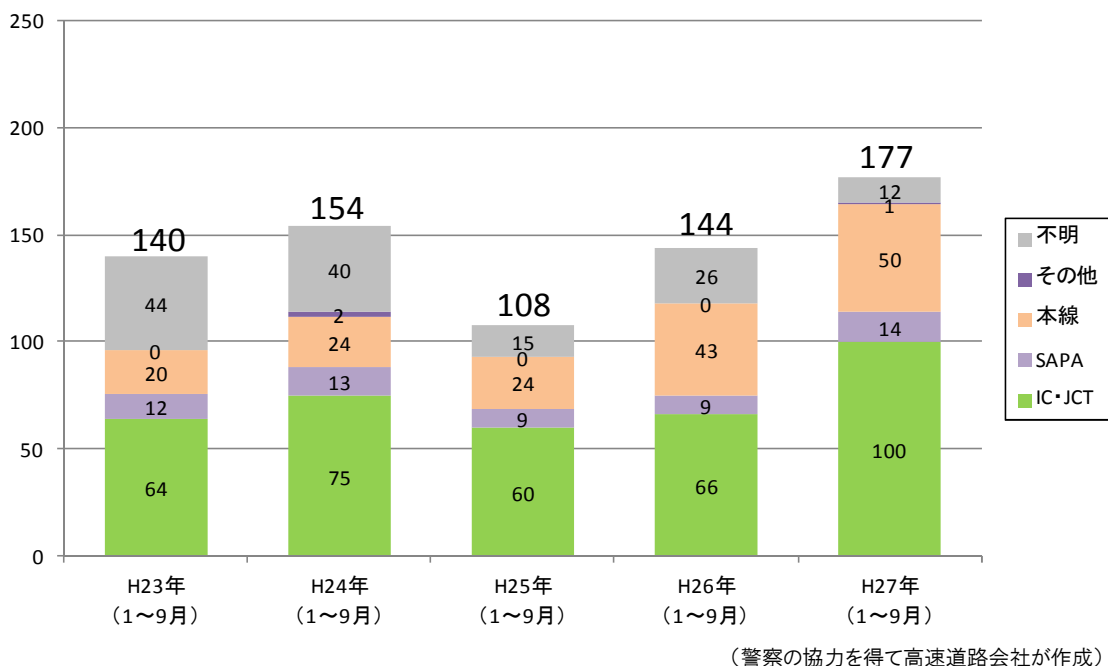
平成23～27年9月の高速道路会社管内における、交通事故または車両確保に至った逆走事案916件を分析したところ、以下のような特徴を確認しました。

- ・ 逆走事案の約半数はインターチェンジ(IC)・ジャンクション(JCT)で逆走を開始
- ・ 各年の1月～9月分のみで比較をしたところ、逆走(確保・事故)は平成27年が最も多いが、逆走(事故)は横ばい
- ・ 65歳以上の高齢者によるものが約7割
- ・ 認知症の疑いの方が約1割で、精神障害や飲酒などの状態の方を合わせると約15%

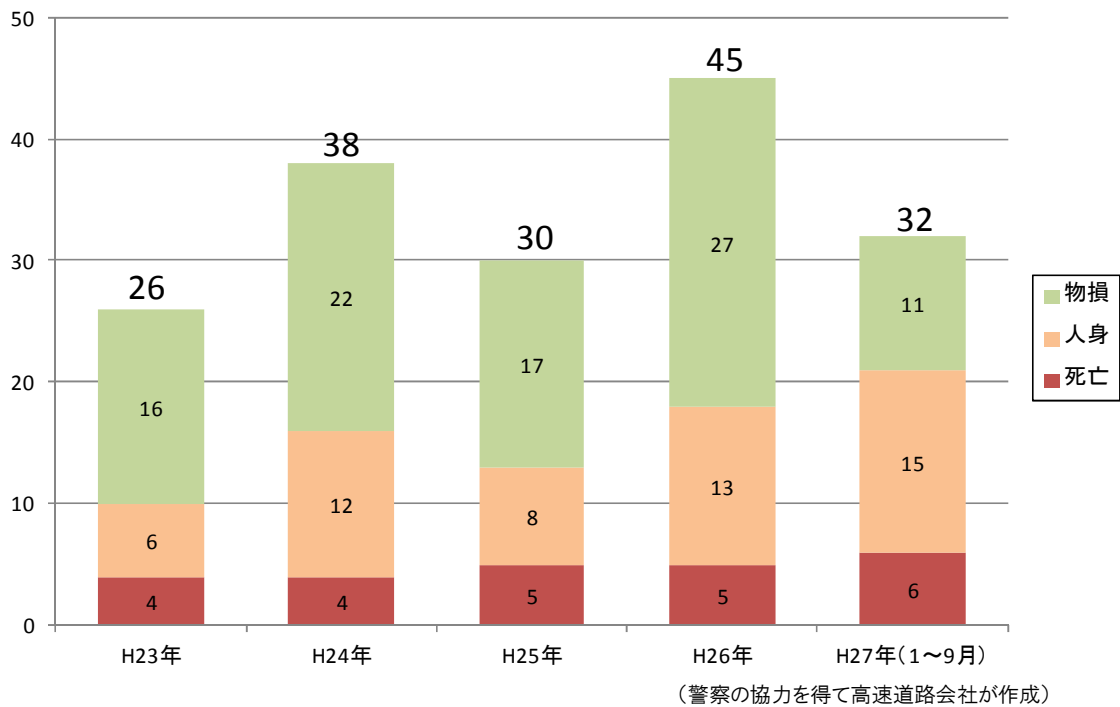
#### (1) 平成23年～平成27年9月の逆走事案(事故又は確保)の発生状況(全916件)



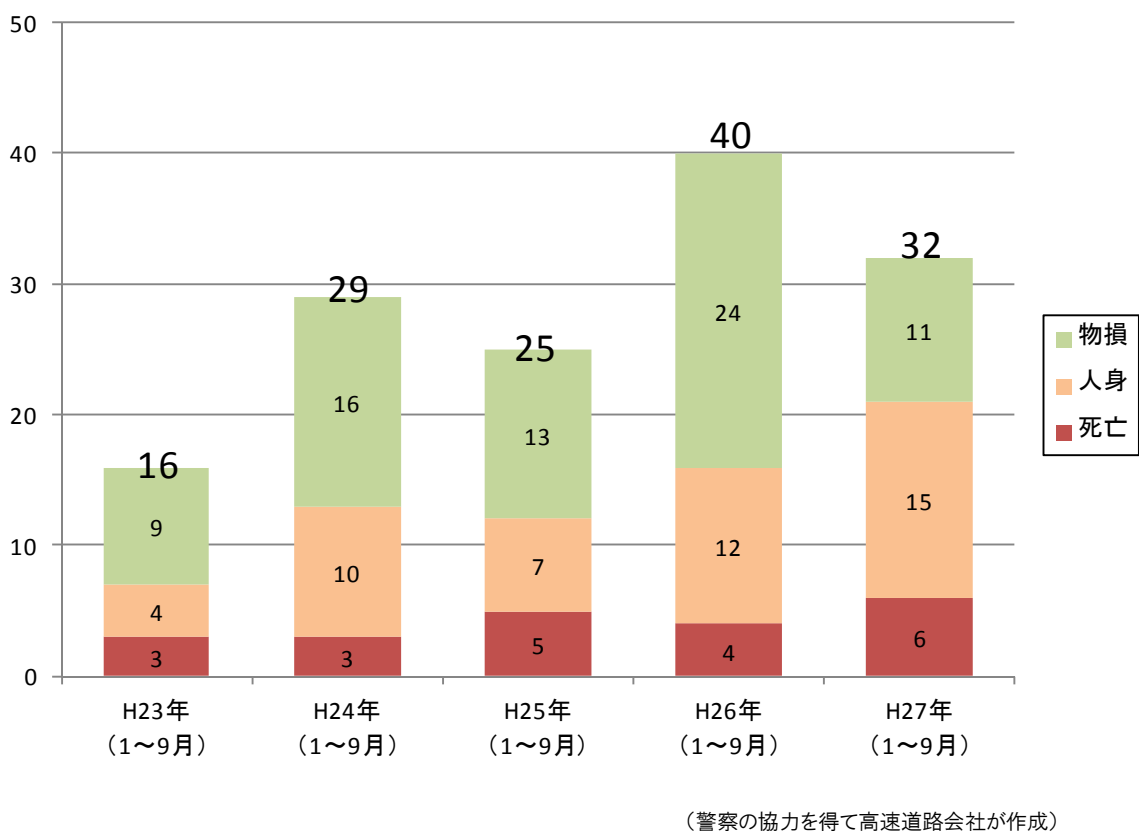
#### (参考) 平成23年～平成27年(各年の1月～9月を抽出)の逆走事案(事故又は確保)の発生状況(全723件)



(2) 平成23年～平成27年9月の逆走事案（事故）の発生状況（全171件）

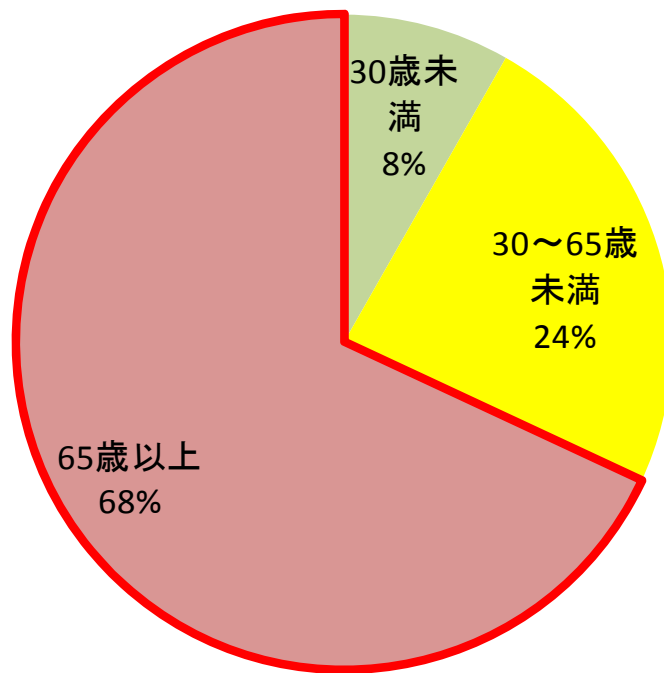


(参考) 平成23年～平成27年（各年の1月～9月を抽出）の逆走事案（事故）の発生状況（全142件）



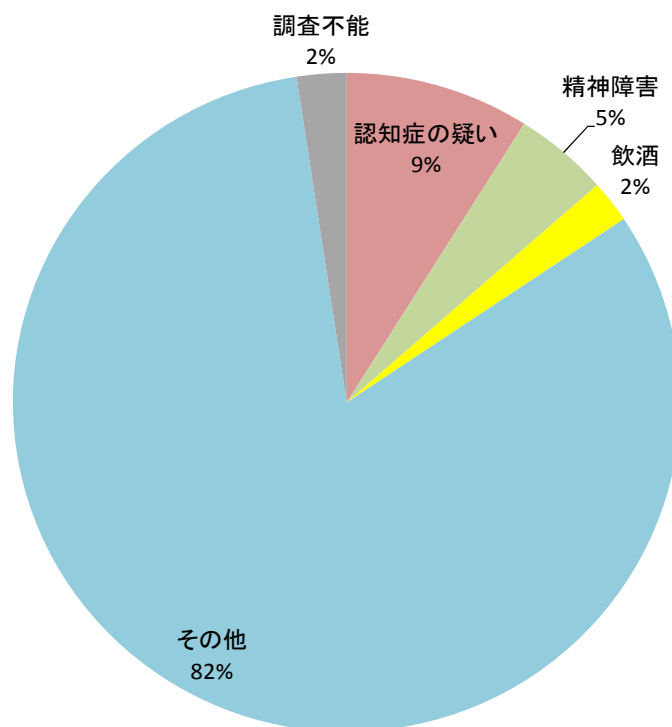
(3) 年齢構成・運転手の状態

(平成23年～平成27年9月に発生した916件)



《運転者の年齢》

(警察の協力を得て高速道路会社が作成)



《運転者の状態》

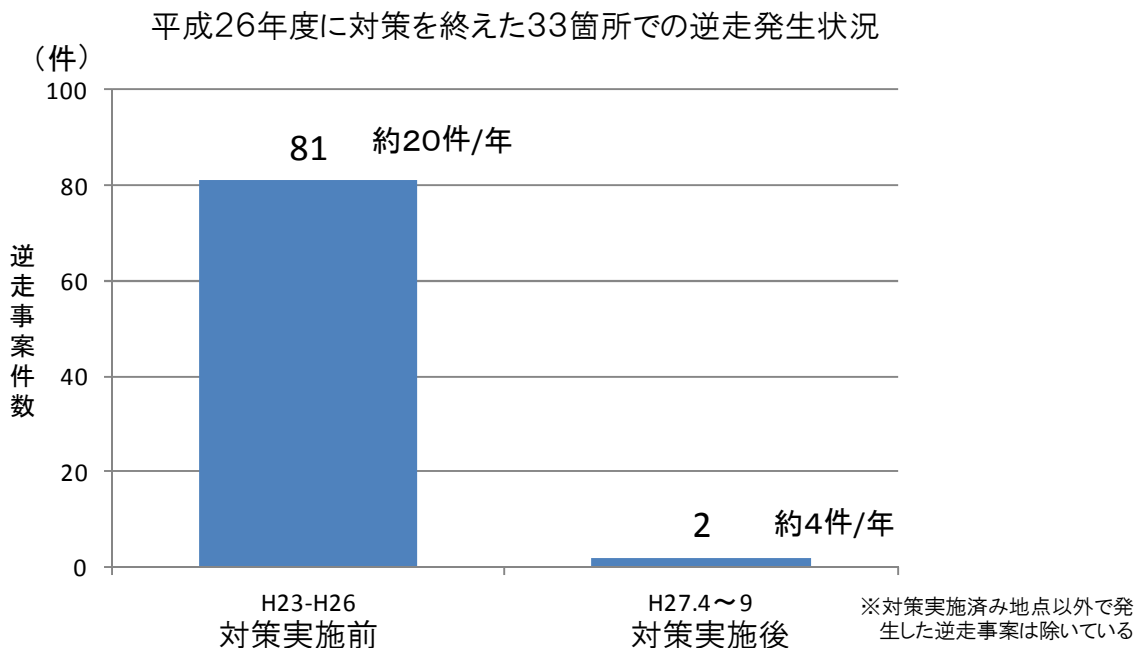
(警察の協力を得て高速道路会社が作成)

※「認知症の疑い」とは、家族からの聴取等により、運転者に認知症の疑いがあると判断したもの

## 2. これまでに実施した対策の効果について

平成26年度に逆走対策を実施した33箇所においては、対策実施前の平成23年～平成26年までの4年間の逆走発生件数は81件（1年あたり約20件）でしたが、対策実施後の平成27年4月～9月の間に対策実施済み地点で発生した逆走発生件数は2件でした。

今後も引き続き対策の効果を検証していきます。



## 3. 今後の対策の実施について

平成26年9月、平成27年4月に公表した、一般的なIC・JCT、休憩施設の分合流部における優先して対策を実施する67箇所のうち、平成27年10月までに47箇所での対策工事を完了しました。今後、67箇所に加えて、以下の27箇所を優先対策箇所として対策を実施していきます。（別表1）

- ・平成23年から平成27年9月までの逆走発生回数が新たに複数となった18箇所
- ・平成27年1～9月までに逆走が死傷事故につながった9箇所

平成27年4月に公表した、高速道路出口部における優先して対策を実施する7箇所について対策を実施中です。今後、7箇所に加えて、以下の5箇所を優先対策箇所として対策を実施していきます。（別表2）

- ・平成23年から平成27年9月までの逆走発生回数が新たに複数となった3箇所
- ・平成27年1～9月までに逆走が死傷事故につながった2箇所

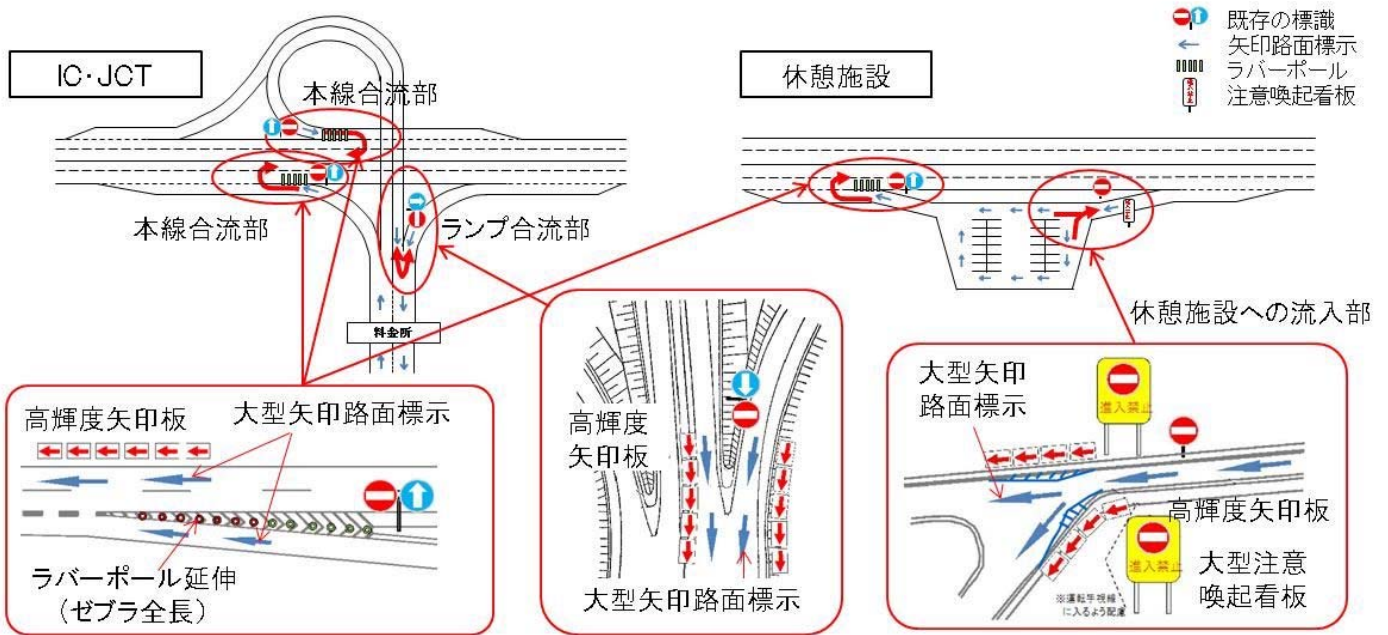
平成27年4月に公表した、平面Y型IC交差点における優先して対策を実施する3箇所のうち、平成27年10月までに1箇所での対策工事を完了しました。今回、新たに平成23年から平成27年9月までの逆走発生回数が複数となった箇所や平成27年1～9月までに逆走が死傷事故につながった箇所はありませんでした。（別表3）

## 4. 今後の逆走対策の進め方

今後も引き続き、国土交通省や警察庁をはじめとする関係機関と連携し、高速道路での逆走対策を実施するとともに、国土交通省が本日公表した、「2020年までに高速道路での逆走事故をゼロとすることを目指す取り組み」への参画を通じて、さらなる逆走対策を推進してまいります。

**(参考) 高速道路における逆走対策 (平成26年9月、平成27年4月に公表済み)**

**(1) 一般的なインターチェンジ、ジャンクション、休憩施設の分合流部**



《対策の基本パターンのイメージ(一般的なインターチェンジ、ジャンクション、休憩施設)》



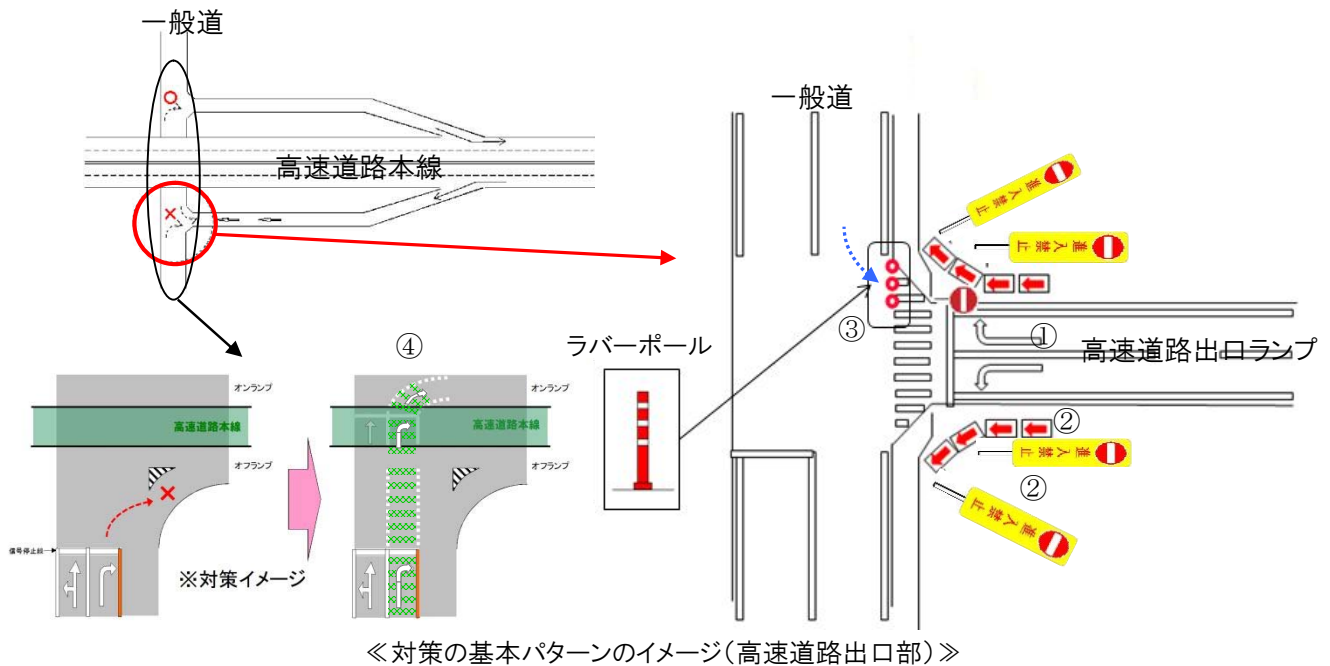
《本線合流部の対策事例 (関越道 高崎 IC)》



## (2) 高速道路出口部

- ① 出口ランプでの大型矢印路面標示
- ② 一般道接続部付近への高輝度矢印板と「進入禁止」看板（できる限り逆走方向に方向転換する前に見える位置に配置）
- ③ 左折からの逆走に対する物理的抑制策として、ラバーポールを設置
- ④ 一般道右折レーンでの路面標示の延伸や、緑色のカラー舗装などによる入口での誘導強化

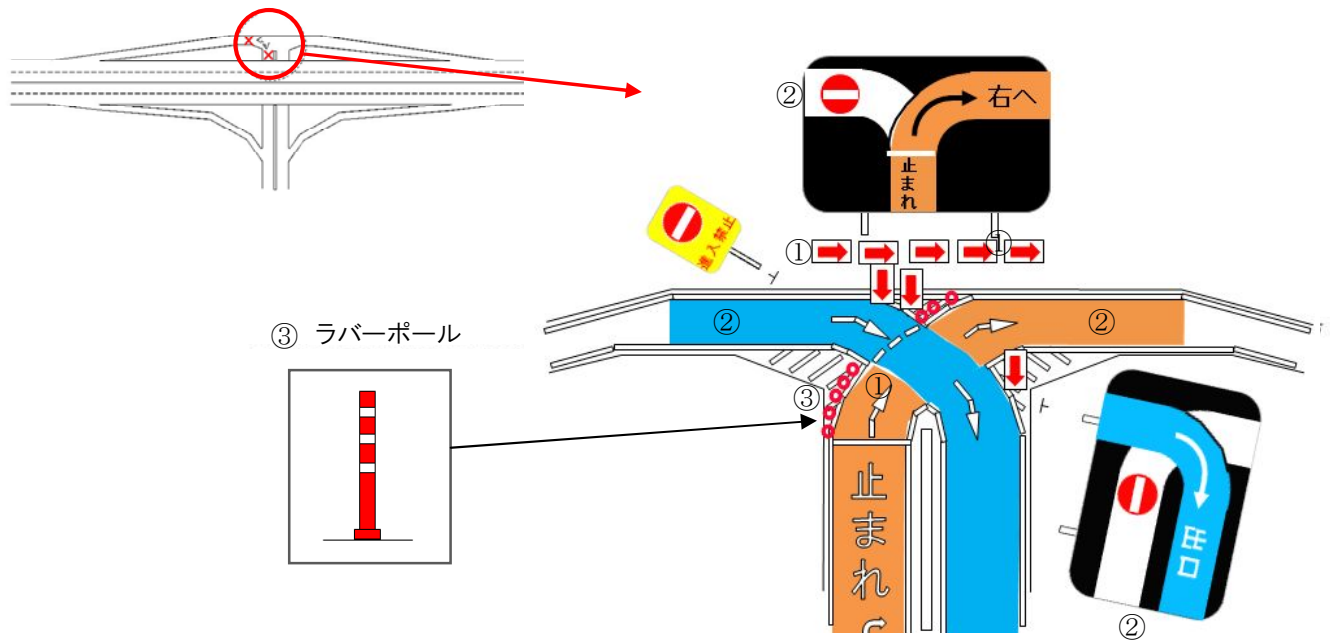
※高速道路出口部での対策は、警察や一般道管理者との個別協議を踏まえ実施。



### (3) 平面Y型 I Cの平面交差点部での対策

- ①大型矢印路面標示、高輝度矢印板
- ②大型方向案内看板、案内看板と同色のカラー舗装
- ③逆走方向（左折）に進入しにくくさせる対策（ラバーポール・ゼブラ帯）

※平面Y型 I Cの平面交差点部での対策は、警察や一般道管理者との個別協議を踏まえ実施



《対策の基本パターンのイメージ(平面Y型IC交差点部)》



《平面Y型ICの交差点部の対策事例(北陸道 能生IC)》

(別表1) 優先対策箇所一覧(一般的なIC・JCT、休憩施設の分合流部)

全体通しNo.	公表時期毎No.	対策実施公表時期	施設名	道路名	H23.1-H27.9 逆走回数	対策実施状況 ●:対策完了 ○:対策実施中	会社名	対策実施判断の根拠
1	1	H26年9月	高崎IC	関越道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
2	2	H26年9月	伊勢崎IC	北関東道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
3	3	H26年9月	花園IC	関越道	3	●	NEXCO東日本	複数回発生
4	4	H26年9月	館林IC	東北道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
5	5	H26年9月	宇都宮上三川IC	北関東道	4	●	NEXCO東日本	複数回発生
6	6	H26年9月	桜川筑西IC	北関東道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
7	7	H26年9月	水戸IC	常磐道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
8	8	H26年9月	四街道IC	東関東道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
9	9	H26年9月	御殿場IC	東名高速	2	●	NEXCO中日本	複数回発生
10	10	H26年9月	沼津IC	東名高速	2	●	NEXCO中日本	複数回発生
11	11	H26年9月	新静岡IC	新東名高速	2	●	NEXCO中日本	複数回発生
12	12	H26年9月	新富士IC	新東名高速	3	●	NEXCO中日本	複数回発生
13	13	H26年9月	岡谷JCT	中央道	3	●	NEXCO中日本	複数回発生
14	14	H26年9月	彦根IC	名神高速	3	●	NEXCO中日本	複数回発生
15	15	H26年9月	津田東IC	高松道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
16	16	H26年9月	坂出IC	高松道	5	●	NEXCO西日本	複数回発生
17	17	H26年9月	坂出北IC	瀬戸中央道	2	●	本四高速	複数回発生
18	18	H26年9月	大野原IC	高松道	3	●	NEXCO西日本	複数回発生
19	19	H26年9月	豊浜SA(上り)	高松道	3	●	NEXCO西日本	複数回発生
20	20	H26年9月	高知IC	高知道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
21	21	H26年9月	川内IC	松山道	3	●	NEXCO西日本	複数回発生
22	22	H26年9月	松山IC	松山道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
23	23	H26年9月	西条IC	山陽道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
24	24	H26年9月	江津IC	山陰道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
25	25	H26年9月	川平IC	長崎バイパス	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
26	26	H26年9月	諫早IC	長崎道	6	●	NEXCO西日本	複数回発生
27	27	H26年9月	大村IC	長崎道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
28	28	H26年9月	多久IC	長崎道	4	●	NEXCO西日本	複数回発生
29	29	H26年9月	八代IC	九州道	3	●	NEXCO西日本	複数回発生
30	30	H26年9月	松橋IC	九州道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
31	31	H26年9月	清武JCT	宮崎道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
32	32	H26年9月	柳原出口	3号神戸線	3	●	阪神高速	複数回発生
33	33	H26年9月	南港北出口	4号湾岸線	2	●	阪神高速	複数回発生
対策完了箇所数(H26年9月公表分)						33		
34	1	H27年4月	渋川伊香保IC	関越道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
35	2	H27年4月	宇都宮IC	東北道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生



全体通しNo.	公表時期 毎No.	対策実施公表時期	施設名	道路名	H23.1-H27.9 逆走回数	対策実施状況 ●:対策完了 ○:対策実施中	会社名	対策実施判断の根拠
36	3	H27年4月	国見IC	東北道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
37	4	H27年4月	岩槻IC	東北道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
38	5	H27年4月	前橋南IC	北関東道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
39	6	H27年4月	札幌JCT	道央道	3	●	NEXCO東日本	複数回発生
40	7	H27年4月	小布施PA(上り)	上信越道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
41	8	H27年4月	田野PA(下り)	常磐道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
42	9	H27年4月	豊田飯山IC	上信越道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
43	10	H27年4月	能生IC	北陸道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
44	11	H27年4月	大月IC	中央道	3	●	NEXCO中日本	複数回発生
45	12	H27年4月	菊水IC	九州道	2	○	NEXCO西日本	複数回発生
46	13	H27年4月	植木IC	九州道	2	○	NEXCO西日本	複数回発生
47	14	H27年4月	高松中央IC	高松道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
48	15	H27年4月	土佐IC	高知道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
49	16	H27年4月	福山東IC	山陽道	3	○	NEXCO西日本	複数回発生
50	17	H27年4月	久世IC	米子道	2	●	NEXCO西日本	複数回発生
51	18	H27年4月	倉敷JCT	山陽道	2	○	NEXCO西日本	複数回発生
52	19	H27年4月	生田川出口	3号神戸線	2	○	阪神高速	複数回発生
53	20	H27年4月	前開出口	7号北神戸線	2	○	阪神高速	複数回発生
54	21	H27年4月	麻績IC	長野道	1	●	NEXCO東日本	死傷事故発生
55	22	H27年4月	久喜IC	東北道	1	○	NEXCO東日本	死傷事故発生
56	23	H27年4月	上里SA(上り)	関越道	1	○	NEXCO東日本	死傷事故発生
57	24	H27年4月	富加関IC	東海環状道	1	●	NEXCO中日本	死傷事故発生
58	25	H27年4月	土岐JCT	東海環状道	1	○	NEXCO中日本	死傷事故発生
59	26	H27年4月	足柄SA(上り)	東名高速	1	●	NEXCO中日本	死傷事故発生
60	27	H27年4月	浜名湖SA(上り)	東名高速	1	○	NEXCO中日本	死傷事故発生
61	28	H27年4月	山口南IC	山陽道	1	○	NEXCO西日本	死傷事故発生
62	29	H27年4月	加治木IC	東九州道	1	○	NEXCO西日本	死傷事故発生
63	30	H27年4月	舞鶴PA(下り)	舞鶴若狭道	1	●	NEXCO西日本	死傷事故発生
64	31	H27年4月	武雄南IC	西九州道	1	○	NEXCO西日本	死傷事故発生
65	32	H27年4月	神戸長田出口	31号神戸山手線	1	●	阪神高速	死傷事故発生
66	33	H27年4月	西宮山口南入口	7号北神戸線	1	○	阪神高速	死傷事故発生
67	34	H27年4月	垂水IC	神戸淡路鳴門道	1	○	本四高速	死傷事故発生
対策完了箇所数(H27年4月公表分)						14		
68	1	H27年11月	秋田中央IC	秋田道	3	—	NEXCO東日本	複数回発生
69	2	H27年11月	いわき勿来IC	常磐道	2	—	NEXCO東日本	複数回発生
70	3	H27年11月	青森中央IC	青森道	2	—	NEXCO東日本	複数回発生
71	4	H27年11月	碓ヶ関IC	東北道	2	—	NEXCO東日本	複数回発生

全体通し No.	公表時期 毎 No.	対策実施公 表時期	施設名	道路名	H23.1-H27.9 逆走回数	対策実施状況 ●:対策完了 ○:対策実施中	会社名	対策実施判断 の根拠
72	5	H27年11月	浪岡IC	東北道	2	—	NEXCO東日本	複数回発生
73	6	H27年11月	金沢森本IC	北陸道	2	—	NEXCO中日本	複数回発生
74	7	H27年11月	宇治東IC	京滋バイパス	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
75	8	H27年11月	益城熊本空港IC	九州道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
76	9	H27年11月	板野IC	高松道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
77	10	H27年11月	南国IC	高知道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
78	11	H27年11月	鴨方IC	山陽道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
79	12	H27年11月	山陽姫路西IC	山陽道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
80	13	H27年11月	広島IC	山陽道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
81	14	H27年11月	防府東IC	山陽道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
82	15	H27年11月	三次IC	中国道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
83	16	H27年11月	福知山IC	舞鶴若狭道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
84	17	H27年11月	本町入口	1号上野線	2	—	首都高速	複数回発生
85	18	H27年11月	早稲田出口	5号池袋線	2	—	首都高速	複数回発生
86	19	H27年11月	姨捨SA(上り)	長野道	1	—	NEXCO東日本	死傷事故発生
87	20	H27年11月	屏風山PA(上り)	中央道	1	—	NEXCO中日本	死傷事故発生
88	21	H27年11月	三方原PA(下り)	東名高速	1	—	NEXCO中日本	死傷事故発生
89	22	H27年11月	上之郷IC	関西空港道	1	—	NEXCO西日本	死傷事故発生
90	23	H27年11月	神戸JCT	山陽道	1	—	NEXCO西日本	死傷事故発生
91	24	H27年11月	揖保川PA(下り)	中国道	1	—	NEXCO西日本	死傷事故発生
92	25	H27年11月	板橋JCT	5号池袋線	1	—	首都高速	死傷事故発生
93	26	H27年11月	三郷JCT	6号三郷線	1	—	首都高速	死傷事故発生
94	27	H27年11月	出入橋出口	11号池田線	1	—	阪神高速	死傷事故発生
対策完了箇所数(H27年11月公表分)						—		

(別表2) 優先対策箇所一覧(高速道路出口部)

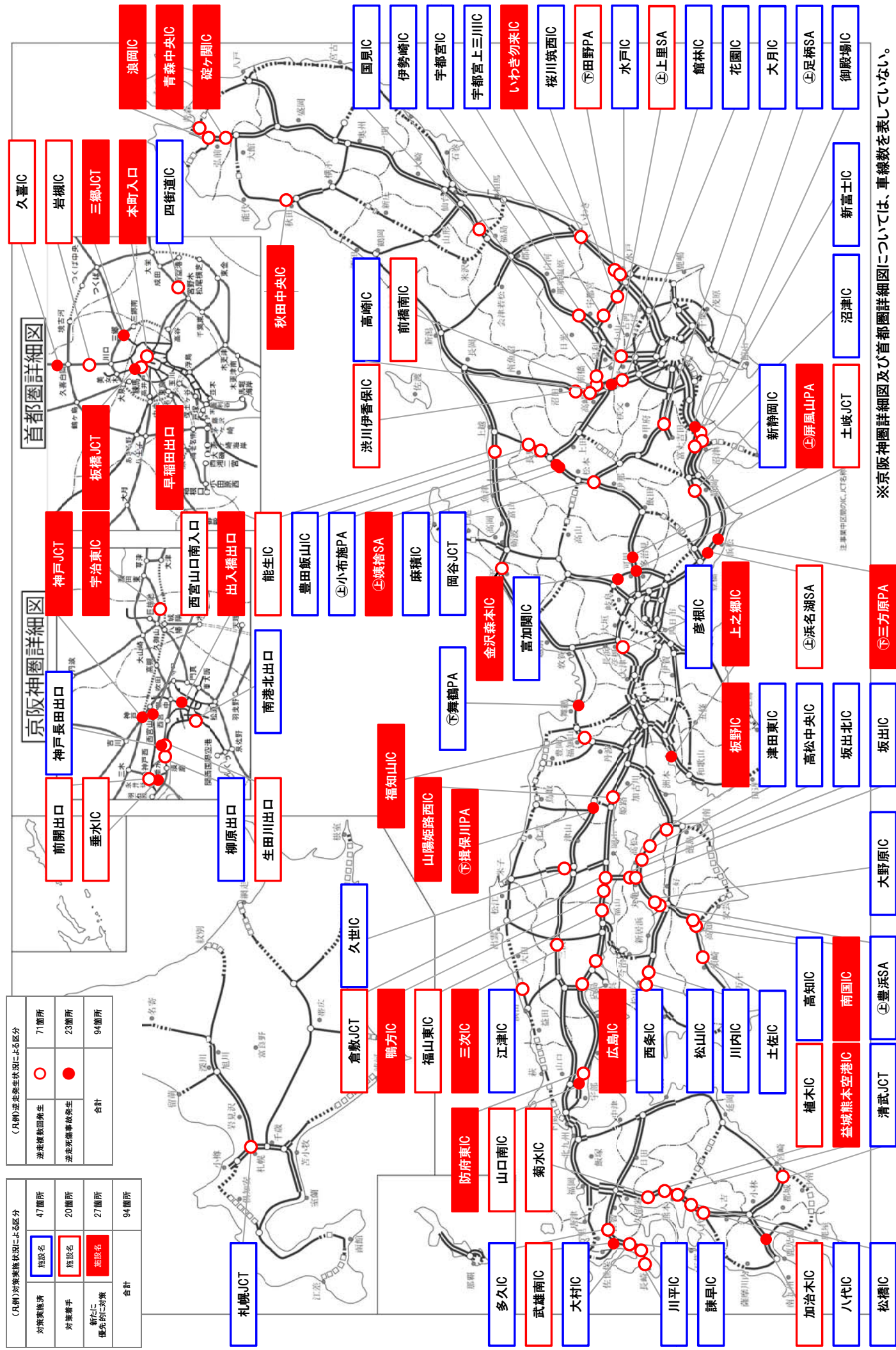
全体通しNo.	公表時期毎No.	対策実施公表時期	施設名	道路名	H23.1-H27.9 逆走回数	対策実施状況 ●:対策完了 ○:対策実施中	会社名	対策実施判断の根拠
1	1	H27年4月	江津IC	山陰道	2	○	NEXCO西日本	複数回発生
2	2	H27年4月	柳原出口	3号神戸線	3	○	阪神高速	複数回発生
3	3	H27年4月	南港北出口	4号湾岸線	2	○	阪神高速	複数回発生
4	4	H27年4月	生田川出口	3号神戸線	2	○	阪神高速	複数回発生
5	5	H27年4月	前開出口	7号北神戸線	2	○	阪神高速	複数回発生
6	6	H27年4月	武雄南IC	西九州道	1	○	NEXCO西日本	死傷事故発生
7	7	H27年4月	神戸長田出口	31号神戸山手線	1	○	阪神高速	死傷事故発生
対策完了箇所数(H27年4月公表分)						0		
8	1	H27年11月	宇治東IC	京滋バイパス	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
9	2	H27年11月	防府東IC	山陽道	2	—	NEXCO西日本	複数回発生
10	3	H27年11月	早稲田出口	5号池袋線	2	—	首都高速	複数回発生
11	4	H27年11月	上之郷IC	関西空港道	1	—	NEXCO西日本	死傷事故発生
12	5	H27年11月	出入橋出口	11号池田線	1	—	阪神高速	死傷事故発生
対策完了箇所数(H27年11月公表分)						—		

(別表3) 優先対策箇所一覧(平面Y型IC平面交差部)

全体通しNo.	公表時期毎No.	対策実施公表時期	施設名	道路名	H23.1-H27.9 逆走回数	対策実施状況 ●:対策完了 ○:対策実施中	会社名	対策実施判断の根拠
1	1	H27年4月	四街道IC	東関東道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
2	2	H27年4月	豊田飯山IC	上信越道	2	○	NEXCO東日本	複数回発生
3	3	H27年4月	能生IC	北陸道	2	●	NEXCO東日本	複数回発生
対策完了箇所数(H27年4月公表分)						1		

# (別図) 高速道路の逆走対策箇所

94箇所 (H26年9月公表:33箇所、H27年4月公表:34箇所、H27年11月公表:27箇所)



※京阪神圏詳細図及び首都圏詳細図については、車線数を表していない。